

地域とお客さまの発展のために

新型コロナウイルス感染症への各種対応

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、影響を受けられた事業者や個人のお客さまを支援するため各種支援やサポート体制の強化に努めています。

● お客さまへの支援

・融資条件変更手数料の免除

新型コロナウイルス感染症にかかる「事業性融資及び個人住宅ローン」の条件変更手数料を免除しております。(2021年3月31日(水)迄)

※状況を勘案し期間延長等を検討する場合がございます。

・地産品購買支援

鹿児島アグリ&フード金融協議会の一員として自治体・経済団体等と連携し、新型コロナウイルス感染症被害からの復興に向け「地産品購買支援活動(きばっど鹿児島プロジェクト)」への参加を通じ、お客さまの購買支援を行っております。

・「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」への対応

「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」の新型コロナウイルス感染症に適用する場合のご相談があるお客さまに対する窓口を下記のとおり設置しました。

【相談窓口】

(平日) お近くの支店窓口 AM9:00~PM3:00

(土日) ミナミネット支店 AM9:00~PM5:00

【電話窓口】

(平日) 0120-812-373 AM9:00~PM5:00(ローン事業部)

(土日) 0120-131-373 AM9:00~PM5:00(ミナミネット支店)

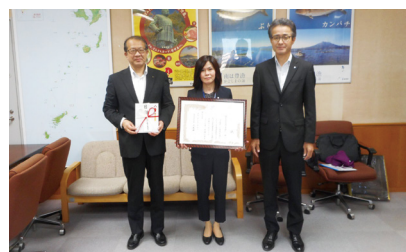
● 地域への支援

・鹿児島県社会福祉協議会へのマスク寄贈

2020年5月に鹿児島県社会福祉協議会へサージカルマスク1万枚を寄贈いたしました。本品は、新型コロナウイルス感染症の予防対策として県内の福祉事業所へ配布されました。

・鹿児島県への寄付金実施

2020年6月に新型コロナウイルス感染症により影響を受けている県内中小事業者の皆さまの支援に役立ててもらうため、鹿児島県に160万円を寄付いたしました。本件は、パートや嘱託を含む全従業員の9割近くから募った寄付金総額と同額分を銀行が拠出する「マッチングギフト形式」にて実施いたしました。



● その他

・各金融機関との連携

2020年3月に「災害時における相互協力に関する協定」(締結金融機関:当行・株式会社宮崎太陽銀行・株式会社豊和銀行)を締結いたしました。

2020年5月に「災害時相互支援に関する協定(離島地域における金融機能の維持)」(締結金融機関:当行・株式会社鹿児島銀行・奄美大島信用金庫)を締結いたしました。

地域とお客さまの発展のために

・なんぎん公式Instagramを通じた地域経済支援の開始

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている取引先の事業者の皆さまや、地元鹿児島県の観光地支援を目的として、公式Instagram「nangin_view373#好っじゃ鹿児島」を開始しました。

鹿児島県のグルメや商品・サービス、観光地、魅力ある風景などを紹介し地域経済の活性化を支援します。

アカウント名:nangin_view373

キャプション:好っじゃ鹿児島

URL:https://www.instagram.com/nangin_view373



地域社会への貢献

● 中小企業の経営課題解決支援

2020年11月に人手不足や後継者問題等の人的課題を抱える取引先企業を支援するため、公益財団法人産業雇用センター鹿児島事務所と連携協力に関する協定を県内金融機関で初めて締結しました。

本提携を通じて、中小企業の経営課題の解決に向けた支援に取り組みます。



● 「熊本県南豪雨災害」に対する義援金の寄付

2020年7月、熊本県を中心とした豪雨災害により被災された方々の支援や被災地の復興に役立てていただくために、熊本県に対し、義援金200万円を寄付いたしました。

● 人吉応援定期預金『がんばるばい』の販売

令和2年7月豪雨による災害の復興に役立てていただくために人吉応援定期預金『がんばるばい』(限定100億円)を2020年8月11日(火)~2020年10月30日(金)の期間で販売し、同年11月に本定期預金のお預入総額の0.01%相当にあたる100万円を義援金として人吉市に寄付いたしました。



● 地域イベントへの参加、協賛

● 2020年8月に薩摩川内市の中甕島と下甕島を結ぶ「甕大橋」が開通し、甕島列島が一つに繋がったことを記念して、島内にある全ての幼稚園、保育園、小学校、中学校(全14先)に対して「テント」及び「LEDライト」を寄贈いたしました。

● 地方創生・地域活性化取組みの一環として、映画「大綱引きの恋」に対して200万円を寄付いたしました。



地域とお客さまの発展のために

● 主要な業務内容

預金業務 当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、納税準備預金等を取り扱っております。

融資業務 手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っております。また、手形の割引(商業手形等の割引)を取り扱っております。

内国為替業務 送金為替、代金取立等を取り扱っております。

証券業務 国債等公共債の売買業務を行っております。

附帯業務 損害保険及び生命保険の窓口販売などを行っております。

WIN-WINネット業務 中小規模事業者のお取引先に対して、新たな販路開拓や事業運営方法の改善を行っております。

● 南日本銀行のあゆみ

- | | | | |
|----------------|--|----------------|---|
| 1913(大正 2)年 9月 | ● 同仁貯金合資会社設立(創業)
● 本店/鹿児島県始良郡東国分村(現霧島市国分広瀬) | 1989(平成 元)年 2月 | ● 普通銀行に転換、南日本銀行に商号変更
● (社)全国銀行協会へ加盟
● 下飯村指定金融機関事務取扱開始
● 東京支店、東京事務所開設 |
| 1936(昭和11)年 4月 | ● 鹿児島無尽株式会社に組織変更 | 10月 | ● 資本金46億4千万円 |
| 1937(昭和12)年 5月 | ● 鹿児島支店(現本店の旧館)新築落成 | 11月 | ● 無償増資により資本金48億9千5百万円 |
| 1943(昭和18)年11月 | ● 鹿児島無尽株式会社、
鹿児島相互無尽株式会社合併設立 | 1990(平成 2)年 3月 | ● アサヒエステート(株)設立 |
| 1951(昭和26)年 3月 | ● 資本金5,000万円 | 5月 | ● 全国キャッシュサービス(MICS)に参加 |
| 10月 | ● 相互銀行法施行に伴い、
株式会社旭相互銀行に商号変更 | 8月 | ● 南日本バンクカード(株)設立 |
| 1952(昭和27)年 2月 | ● 資本金1億円 | 12月 | ● イメージキャラクター「なんちゃん・ミミちゃん」決定
● サンデーバンキング実施 |
| 3月 | ● 定期積金取扱開始 | 1991(平成 3)年 1月 | ● テレビ広告開始 |
| 1953(昭和28)年11月 | ● 内国為替取扱開始 | 6月 | ● 里村指定金融機関事務取扱開始 |
| 1958(昭和33)年10月 | ● 旭相互銀行健康保険組合発足 | 1992(平成 4)年 2月 | ● 中間発行増資により資本金67億7千7百万円 |
| 1960(昭和35)年 1月 | ● 日本銀行と当座取引開始 | 3月 | ● 本店営業部全面改装 |
| 1962(昭和37)年12月 | ● 日本銀行歳入代理店事務取扱開始
● 旭ビルディング(株)設立 | 1994(平成 6)年 4月 | ● 地元5行庫による店舗外現金自動設備の共同利用開始 |
| 1963(昭和38)年 4月 | ● 旭保養センター完成 | 5月 | ● 第3次オンラインシステム稼動 |
| 9月 | ● 創業50周年 | 1996(平成 8)年11月 | ● 本店営業部・県庁出張所開設 |
| 1964(昭和39)年 5月 | ● 資本金6億円 | 1997(平成 9)年 3月 | ● 「なんぎん産学交流支援サービス」取扱開始 |
| 8月 | ● 資本金6億3,000万円 | 1998(平成10)年 4月 | ● 「なんぎん懸賞付定期預金」発売 |
| 1967(昭和42)年12月 | ● 本店増改築落成 | 12月 | ● 本店の建物が県内初の登録有形文化財に登録 |
| 1973(昭和48)年 3月 | ● 資金量1,000億円突破 | 1999(平成11)年 3月 | ● 郵便局とのATM(CD)相互利用開始 |
| 6月 | ● 行内報「あさひ」創刊 | 9月 | ● 証券投資信託の窓口販売業務取扱開始 |
| 10月 | ● 資本金10億円 | 2000(平成12)年 3月 | ● 第三者割当増資により資本金91億1百万円 |
| 11月 | ● 両替業務取扱開始 | 2001(平成13)年 4月 | ● 損害保険商品窓口販売開始 |
| 1976(昭和51)年 9月 | ● 為替オンラインシステム稼動 | 2002(平成14)年10月 | ● 生命保険窓口販売開始 |
| 12月 | ● 資本金18億円 | 11月 | ● ダイレクトローンセンター業務開始 |
| 1977(昭和52)年 3月 | ● 資金量2,000億円突破 | 2003(平成15)年 8月 | ● 四半期情報開示開始 |
| 8月 | ● 第1次オンラインシステム稼動 | 2004(平成16)年 6月 | ● 執行役員制度導入 |
| 1979(昭和54)年 2月 | ● 全銀データ通信システム加盟 | 10月 | ● 決済用普通預金取扱開始 |
| 1980(昭和55)年 4月 | ● 外国為替業務取扱開始 | 2006(平成18)年 4月 | ● 本店が鹿児島市より「環境管理事務所」に認定 |
| 5月 | ● 「旭相互銀行史」発刊 | 2008(平成20)年10月 | ● なんぎん住宅ローンセンター開設 |
| 11月 | ● 旭霧島荘オープン | 2009(平成21)年 3月 | ● 第三者割当方式によるA種優先株式150億円発行
● 資本金166億1百万円 |
| 1981(昭和56)年 5月 | ● 旭ボランティアサークル結成 | 5月 | ● なんぎん個人相談プラザ開設 |
| 6月 | ● 資金量3,000億円突破
● 相銀ワイドサービス(SCS)取扱開始 | 11月 | ● 花棚支店開設(2010年3月移転オープン) |
| 1982(昭和57)年 8月 | ● 金の売買業務取扱開始 | 2010(平成22)年 3月 | ● 熊本支店(河原町支店及び熊本市場支店を統合後)熊本営業部へ昇格 |
| 1983(昭和58)年 4月 | ● 国債窓口販売業務開始 | 2011(平成23)年 4月 | ● ミナミネット支店開設 |
| 10月 | ● 資本金27億2千5百万円
● 「調査速報」発刊 | 10月 | ● WIN-WINネット業務開始 |
| 12月 | ● 資金量4,000億円突破 | 2012(平成24)年 5月 | ● 種子島支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 1984(昭和59)年 3月 | ● 南九州サービス(株)設立 | 10月 | ● 西谷山出張所開設(2013年4月移転オープン) |
| 5月 | ● 「あさひワイドカード」取扱開始 | 11月 | ● with youプラザ開設 |
| 10月 | ● 相銀データ伝送システム(SDS)取扱開始 | 2013(平成25)年 9月 | ● 創業100周年
● 上川内出張所開設(2014年2月移転オープン) |
| 11月 | ● 第2次オンラインシステム稼動 | 2014(平成26)年 4月 | ● 伊集院支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 1985(昭和60)年 3月 | ● MMC(市場金利連動型預金)発売開始 | 9月 | ● 西田支店オープン(城西支店と宮田通支店を統合) |
| 7月 | ● 旭ファイナンス(株)設立(現 なんぎんリース(株)) | 2016(平成28)年 3月 | ● 笠之原支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 12月 | ● 自由金利型定期預金の取扱開始 | 10月 | ● 紫原支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 1986(昭和61)年 6月 | ● 旭ビジネスサービス(株)設立 | 2017(平成29)年 5月 | ● 上町支店リニューアルオープン(新築移転) |
| 1987(昭和62)年 4月 | ● 鹿児島ネットサービス(KNS)取扱開始 | 9月 | ● 東京支店リニューアルオープン |
| 6月 | ● 公共債ディーリング業務取扱開始 | 2019(平成31)年 1月 | ● 新勘定系システムの稼働開始 |
| 7月 | ● あさひニュービジネスクラブ(ANBC)設立 | 2019(令和 元)年 8月 | ● 福岡支店リニューアルオープン |
| 10月 | ● 福岡証券取引所に株式上場 | 2020(令和 2)年 1月 | ● 下飯支店に昼時間休業導入 |
| 11月 | ● 旭相互銀行厚生年金基金設立 | 2月 | ● 安房支店を屋久島支店内に移転統合(店舗内店舗) |
| 1988(昭和63)年 4月 | ● 外替オンラインシステム稼動 | 3月 | ● 宮崎支店リニューアルオープン(移転) |
| 6月 | ● 公共債フルディーリング業務取扱開始 | 4月 | ● 玉名支店を熊本営業部内に移転統合(店舗内店舗) |
| 11月 | ● 南日本銀行VI発表
(シンボルマーク、ペットネーム「フレッシュバンク」を制定) | 5月 | ● 県庁支店に昼時間休業導入 |
| 12月 | ● 海外コレレス業務取扱開始 | 12月 | ● 吹上支店に昼時間休業導入
● 喜入支店に昼時間休業導入 |